

令和6年度学校評価保護者自由記述に関することについて

※ 保護者の意見は、まとめて記述しています。「➡」が今後の学校の対応です。

1 学校運営全体について

- ・ 毎日楽しく学校に行っている。子どもたち同士、仲良く過ごしている。子どもがのびのびと学校を楽しんでいることをうれしく思う。
- ・ 先生方の努力や工夫のおかげで学校が大好きなまま卒業できそう。

2 行事等について

- ・ 授業参観が少ないので1日フリーで参観できる日を設けてもよいのではないかと。
 - ➡ 参観日については、令和7年度も令和6年度と同様の回数を予定しています。令和7年度は、授業支援ボランティア等を積極的に募集します。ご参加いただき、授業の様子を見ていただけるようにします。また、いつでも参観していただくことはできますので、お声かけください。
- ・ 夏休みの補習や夏休みの面談でもらえていた仮の成績表のようなものがいただけないかと。
 - ➡ 夏休み中は、家庭で過ごすことが大切だと考えていますので補修等は予定していません。夏休み前までの評価については、個別懇談でお話させていただきます。気になることは担任へお尋ねいただきますようお願いいたします。
- ・ 運動会、校外学習などの活動において、みんなが楽しめるように工夫や配慮がされている。
- ・ 行事が簡素化されている。運動会をもっと楽しいものにしてほしい。
 - ➡ できる範囲で工夫していきます。
- ・ スポーツで競わせることも大切。チャレンジランニングも保田ヶ池で開催し、順位を付けられないかと。
 - ➡ 令和6年度の開催も方法を検討いたしました。近年、保田ヶ池の柵に接触して大きな怪我をした事例もあり、すべての児童を見渡すことができる学校での開催としました。また、学習指導要領に各学年で走り続ける時間の目安が示されていますので、その時間を遵守する形で開催しています。走る距離を決めた場合、学習指導要領で示された時間を大幅に超えて走り続けなければいけない児童も出てくるため、安全上の配慮としても走る時間を決めています。子どもたちには、努力して目標を達成したり、走る楽しさを味わったりしてほしいと考えています。上位の順位を目指す子、長い距離を走ることを目指す子など、目標はさまざまですので、それらに対応できる開催方法にしています。ただし、保田ヶ池での開催については、今後も継続して検討いたします。

3 授業について

- ・ 分からないことを聞きやすい学級にしてほしい。
 - ➡ 子どもの「わからない」を大切にしていきます。「わからない」を言えることが大切であること、「わからない」が言いやすいクラスであること、友だちの「わからない」を聞いた時に共に学び合える仲間であることを目指していきます。

4 情報発信について

- ・ 行事の日程等(代休含む)、もっと早く計画を出してほしい。
 - ➡ 年間行事計画については、前年度2月に各家庭へ絆メールを配信しています。HPにも掲載し

ていますのでご確認ください。前月に発行する学年通信については、これまでよりも早く発行するよう努めます。

- ・ ホームページの更新を早くしてほしい。
 - ➡ 学年通信の掲載等、できるだけ早く更新するよう努めます。
- ・ 学年通信を配信してほしい。
 - ➡ 検討いたします。ひとまず、学年通信発行後、できるだけ早くHPに掲載いたしますのでHPをご確認ください。
- ・ キャンプや修学旅行のリアルタイムの情報（写真の掲載）がもっとほしい。
 - ➡ 個人情報保護の観点から難しい場合もありますので、ご理解ください。
- ・ P T A広報誌の「くすのき」が今までどおり紙でほしい。
 - ➡ P T Aで検討します。

5 通学班について

- ・ 通学班を再編又は元に戻してほしい。
 - ➡ 通学班の編成については、保護者のご意見を伺いつつ検討しています。地域での共通理解が必要となりますので、通学班別懇談会で他の保護者の皆様と一緒にご検討いただければ幸いです。
- ・ 早く登校する通学班もあるので早く昇降口を開けてほしい。
 - ➡ 通常、学校は7時55分に昇降口を開けますが、天候によっては早く開けます。日常的に早く学校へ到着するようであれば、通学班の集合出発時刻を遅くしていただくこともご検討ください。
- ・ 子どものみの通学が不安。
 - ➡ 登下校の仕方や通学班については、今後も学校で指導していきますが、登下校時の見守りについては、保護者や地域の方のご協力もお願いしたいです。地域の見守りボランティアやスクールガードについては、今後、募集をかけていきます。

6 生徒指導について

- ・ いじめや友だちとの付き合い方など、子どもたちにどのように伝えているのか分からない。学校と家庭で共通認識にするために、絆ネットやお便りなどで配信してほしい。また、学校独自のいじめ対策が見えるようにしてほしい。
 - ➡ 中部小学校HPに「学校いじめ防止基本方針」が掲載してありますのでご確認ください。また、共通認識にするための情報発信については、方法を検討してまいります。
- ・ 中部っ子にもっとあいさつが広がるとよい。
 - ➡ あいさつについては、児童会によるあいさつ運動や三好中学校との合同あいさつ運動などに取り組んできました。今後も継続するとともに、日常的な指導や児童の取組を強化していきます。

7 その他

- ・ 体操ズボンの長ズボンがほしい。
 - ➡ 指定したものではありませんが、冬場であればジャージ等を履いていただいても構いません。夏場でも、必要なら担任にお伝えください。
- ・ 低学年図書がぼろぼろなのが気になった。
 - ➡ 大切に扱うよう指導するとともに、蔵書の充実を図ってまいります。